

令和 5 年 度

岡山市建部財産区費特別会計  
歳入歳出決算審査意見書

岡 山 市 監 査 委 員



岡監第204号  
令和6年9月2日

岡山市建部財産区管理者  
岡山市長 大森雅夫様

岡山市監査委員 重松浩二郎  
同 土居幸徳  
同 藤原哲之  
同 福吉智徳

**令和5年度岡山市建部財産区費特別会計  
歳入歳出決算審査意見について**

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された令和5年度岡山市建部財産区費特別会計の歳入歳出決算及び証書類その他関係書類を審査しました。その結果、別紙のとおり意見を提出します。



# 目 次

第1	審 査 の 対 象	.....	1
第2	審査の実施場所及び期間	.....	1
第3	審査の着眼点及び方法	.....	1
第4	審 査 の 結 果	.....	1
1	決 算 の 概 要	.....	2
(1)	決 算 規 模	.....	2
(2)	決 算 収 支	.....	2
(3)	歳 入	.....	3
(4)	歳 出	.....	4
2	財 産 に 関 す る 調 書	.....	5
	資 料	.....	7

(注) 1 文中の金額は、原則として万円単位で表示し、端数は切り捨てた。このため計数が一致しない場合がある。

2 文中の比率、各表中の比率及び数値は、原則として表示の1桁下位で四捨五入した。このため計数が一致しない場合がある。

3 各表中の符号の用法は、次のとおりである。

「△」・・・負数

「—」・・・算出不能、該当数値のないもの

「0」・・・算出結果が零（分子が0）となるもの

「0.0」・・・該当数値はあるが、単位未満のもの

「著増」・・・算出結果が1,000%以上となるもの

「皆増」・・・前年度に数値がなく全額増加したもの

「皆減」・・・当年度に数値がなく全額減少したもの



# 令和5年度岡山市建部財産区費特別会計歳入歳出決算審査意見

## 第1 審査の対象

令和5年度岡山市建部財産区費特別会計歳入歳出決算

## 第2 審査の実施場所及び期間

監査委員室

令和6年6月4日から

令和6年8月22日まで

## 第3 審査の着眼点及び方法

審査に当たっては、岡山市監査基準に準拠し、令和5年度岡山市建部財産区費特別会計歳入歳出決算書及び証書類並びに歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書が関係法令に適合して作成されているかを確認し、これらの計数を関係諸帳簿及び関係課から提出された決算資料と照合することにより実施した。

また、予算の執行状況等については、これらの資料のほか、必要に応じ関係者からの説明を聴取し、その適否について審査した。

## 第4 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書等は、いずれも関係法令等に適合して作成されており、計数は関係諸帳簿と符合し正確であり、予算の執行は適正であると認めた。

なお、決算状況は、次のとおりである。

# 1 決算の概要

## (1) 決算規模

本年度の予算現額は772万円で、これに対する決算額は、次のとおりである。（資料第1、2参照）

歳入総額	645万円	（予算現額に対する執行率 83.5%）
歳出総額	475万円	（予算現額に対する執行率 61.5%）
歳入歳出差引額	169万円	

次に、決算規模の推移は、次表のとおりである。

### 決算規模の推移

（単位：円，%）

年度	歳入			歳出		
	決算額	対前年度増減額	前年度比	決算額	対前年度増減額	前年度比
元	22,544,849	12,181,463	217.5	16,128,655	8,495,136	211.3
2	13,405,507	△9,139,342	59.5	10,918,122	△5,210,533	67.7
3	9,258,319	△4,147,188	69.1	6,884,891	△4,033,231	63.1
4	11,309,306	2,050,987	122.2	10,170,008	3,285,117	147.7
<b>5</b>	<b>6,450,165</b>	<b>△4,859,141</b>	<b>57.0</b>	<b>4,750,204</b>	<b>△5,419,804</b>	<b>46.7</b>

## (2) 決算収支

本年度の決算収支の状況は次表のとおりで、歳入歳出差引額（形式収支）及び実質収支はともに169万円となっている。（資料第2参照）

### 決算収支の推移

（単位：円）

年度	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出 差引額 C(A-B)	翌年度へ 繰越すべ き財源D	実質収支 E(C-D)	単年度収支 E-前年度E
元	22,544,849	16,128,655	6,416,194	0	6,416,194	3,686,327
2	13,405,507	10,918,122	2,487,385	0	2,487,385	△3,928,809
3	9,258,319	6,884,891	2,373,428	0	2,373,428	△113,957
4	11,309,306	10,170,008	1,139,298	0	1,139,298	△1,234,130
<b>5</b>	<b>6,450,165</b>	<b>4,750,204</b>	<b>1,699,961</b>	<b>0</b>	<b>1,699,961</b>	<b>560,663</b>

### (3) 歳入

#### ア 決算状況

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

#### 歳入決算状況

(単位：円，%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 C/A	収納率 C/B	不納欠損額	収入未済額
令和5年度	7,727,000	6,450,165	6,450,165	83.5	100	0	0
令和4年度	11,415,000	11,309,306	11,309,306	99.1	100	0	0
増減額	△3,688,000	△4,859,141	△4,859,141			0	0
増減率	△32.3	△43.0	△43.0			—	—

#### イ 款別決算状況

款別の決算状況は、次のとおりである。(資料第3参照)

#### 款別決算状況

(単位：円，%)

款	令和5年度						令和4年度 収入済額 D	増減額 C-D
	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 C/A	収納率 C/B	前年度比 C/D		
財産収入	874,000	872,061	872,061	99.8	100	23.2	3,754,888	△2,882,827
繰入金	5,612,000	3,952,000	3,952,000	70.4	100	76.4	5,175,000	△1,223,000
繰越金	1,140,000	1,139,298	1,139,298	99.9	100	48.0	2,373,428	△1,234,130
諸収入	101,000	486,806	486,806	482.0	100	著増	5,990	480,816
計	<b>7,727,000</b>	<b>6,450,165</b>	<b>6,450,165</b>	<b>83.5</b>	<b>100</b>	<b>57.0</b>	<b>11,309,306</b>	<b>△4,859,141</b>

収入済額は645万円で、前年度に比べ485万円(43.0%)減少している。

これは主に、財産収入が288万円(76.8%)、繰越金が123万円(52.0%)減少したためである。

また、予算現額に対する執行率は83.5%、調定額に対する収納率は100%となっている。

#### (4) 歳 出

##### ア 決算状況

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

##### 歳 出 決 算 状 況

(単位：円，%)

区 分	予 算 現 額 A	支 出 済 額 B	執行率 B/A	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額 A - B
令和 5 年度	7,727,000	4,750,204	61.5	0	2,976,796
令和 4 年度	11,415,000	10,170,008	89.1	0	1,244,992
増減額	△3,688,000	△5,419,804		0	1,731,804
増減率	△32.3	△53.3		—	139.1

##### イ 款別決算状況

款別の決算状況は、次のとおりである。(資料第3参照)

##### 款 別 決 算 状 況

(単位：円，%)

款	令和 5 年度						令和 4 年度 支出済額 C	増減額 B - C
	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A	前年度比 B/C	翌年度 繰越額	不用額 A - B		
議会費	1,656,000	1,110,544	67.1	101.5	0	545,456	1,094,290	16,254
総務費	4,968,000	3,422,173	68.9	48.0	0	1,545,827	7,127,215	△3,705,042
農林水 産業費	1,103,000	217,487	19.7	11.2	0	885,513	1,948,503	△1,731,016
<b>計</b>	<b>7,727,000</b>	<b>4,750,204</b>	<b>61.5</b>	<b>46.7</b>	<b>0</b>	<b>2,976,796</b>	<b>10,170,008</b>	<b>△5,419,804</b>

支出済額は475万円で、前年度に比べ541万円（53.3%）減少している。

これは主に、総務費が370万円（52.0%）、農林水産業費が173万円（88.8%）減少したためである。

また、予算現額に対する執行率は61.5%で、不用額は297万円である。

## 2 財産に関する調書

令和5年度における財産の取得及び処分の異動状況は、次のとおりである。

### (1) 公有財産

#### ア 土地

本年度末における土地の面積は1,840,142.88㎡で、本年度中の異動はない。

#### イ 山林

本年度末における山林の所有面積は1,817,305.00㎡で、本年度中の異動はない。

#### ウ 出資による権利

本年度末における出資による権利は7万円で、本年度中の異動はない。

### (2) 基金

本年度末における基金は管理費積立基金2億4,515万円で、前年度末より145万円減少している。

